

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当		
事務事業名	奨学資金貸付運営経費	事業番号	159
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-5 高等学校教育の充実
	施策目標	豊かな心と健やかな体を育む高等学校教育が充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	高校・大学へ進学希望の成績優秀者で経済的理由で就学困難な学生
	対象者の今後の予想	増加傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	現在、市内中学生の進学率は、ほぼ100%となっており、義務教育的な側面が強くなっていることから、高等教育機関への進学に係る経済的な負担を軽減するため、入学準備金及び奨学資金を貸付する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	経済的な理由で学生の向学心が排除されることのないよう、教育機会の拡充を図り、保護者の経済負担の軽減を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)	
		H27	H28	H29	H30	H31			
1 奨学資金の貸付件数(年間:新規貸付・継続貸付含む)	5人	5人	5人	6人	7人		5人	5人	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				H30予算		H30決算		H31予算	
				1,418		1,616		1,866	
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			1,384		1,178		1,213	
	一般財源			34		438		653	
人員(人工)				0.17		0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)				1,374		1,374		1,374	
総事業費(=事業費+職員人件費)				2,792		2,990		3,240	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				398		427			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	国の動向を踏まえながら、給付型奨学金等の実施など、市民が利用しやすい方法を検討する。
今後の動向・市民ニーズなど	市中経済の低迷により、貸付相談は数件程度あるものの、貸付額が少額であることから、貸付の実行に繋がるケースは少ないが、潜在的な要望は一定程度あると思われる。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	新規貸付者数は毎年1~3名程度となっており、奨学資金に対する一定の需要はある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 教育基本法の定めにより、市町村が奨学金制度を実施しなければならない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国では貸与型から給付型への移行を検討しているため、根室市においても国の動向を踏まえつつ、その必要性を調査・研究し、奨学資金制度を見直す必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 適切に運用されている。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 根室市特別奨学資金制度とは貸付対象が異なるため、統合はすべきでない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 奨学資金については、全額償還としている。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和元年6月